



福岡医発第 2047 号 (地)
平成 30 年 10 月 17 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

次期診療報酬改定に関する要望事項について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 30 年 8 月 1 日付け福岡医発第 1288 号 (地)「平成 30 年度診療報酬改定の評価」のご提出のお願いにつきましては、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

今般、例年どおり、次期診療報酬改定に関しての本県における要望を取り纏め、九州医師会連合会へ提出したいと考えております。

つきましては、貴会におかれまして、次期診療報酬改定についての要望事項がございましたら、別紙様式により 11 月 23 日 (金) までに本会地域医療課宛 E-mail (fpma-chiiki@fukuoka.med.or.jp) にてご回報願います。

なお、

- 1) 福岡県内専門医会及び各病院団体にも次期診療報酬改定に関する要望事項を提出いただくようお願いしております。
- 2) 要望事項は、10 項目以内 (そのうち重点項目 5 項目以内) でおまとめいただき、要望事項が複数ある場合は、必ず優先順に並べてください。
- 3) 取り纏めを円滑に進めるため、点数項目に A001 等記号も必ず記載をお願い致します。
- 4) 九医連へ提出する要望事項の選定につきましては、本会にご一任願います。
- 5) 現段階では未定であります。例年、九医連医療保険対策協議会前に開催される会議で九州各県の要望事項が議論され、九医連の要望事項として、日本医師会へ提出されております。

次期診療報酬改定に対する要望書

団体名又は記入者名：

	点数項目	具体的内容	参考	
			現行点数	要望点数
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

※重点項目(5項目以内)には、項目の前に(重)と記してください。

次期診療報酬改定に対する要望書(記載例)

団体名又は記入者名：福岡県医師会

	点数項目	具体的内容	参考	
			現行点数	要望点数
1	(具体的な項目名称、または部全体の名称等)	(「次期診療報酬改定の要望」について、具体的なご意見)		
2	(記入例) (重)総論	(記入例) ・これまでの改定では、薬価・材料費引き下げにより節減された財源が本体に充当される形で改定が行われていたが、今回は消費税率引き上げへの対応分と相殺され、薬価・材料費引き下げ分が本体に充当されなかった。つまり、今回のような薬価・材料費引き下げ財源が本体の改定財源から切り離されたことについては到底容認できるものではなく、次回改定では元に戻されるべきである。		
3	A001 (重)再診料	○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ ・□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	72	80
4	(重)在宅医療(全般)	○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ ・□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
5	B001-2-11 小児かかりつけ診療科	○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ ・□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
6				
7				
8				
9				
10				

可能な限り、区分(例:B001-2-11)を記載ください。

可能な限り、区分(例:B001-2-11)を記載ください。

※重点項目(5項目以内)には、項目の前に(重)と記してください。